

教育長定例会見

令和5年5月17日(水)

九州では
佐賀県だけ！

教育長の定例会見をはじめます！

県教育委員会や各学校の取組・トピックを
年4回、教育長が発信

ほめるから

はじめる、

はじまる。

キャッチコピーに込めた思い

佐賀県教育委員会の目指す姿

「骨太でたくましい子ども」を育てる

Q 「骨太でたくましい」とは？

自分で 考える、判断する、行動する、チャレンジする。

Q 大人に求められる姿勢は？

認める、応援する、ほめる、リスペクトする。

肯定的に向き合う。

学校だけでなく、地域・保護者の皆さまも一緒に。

開催まで433日

SAGAインターハイの準備を進めています
— 北部九州総体 —

駆け上がれ夢の舞台へ 燃え上がれ若人の魂

作者：三養基高等学校令和4年度卒 古賀 元也さん

《シンボルマーク》



2024年7月21日～8月20日(佐賀県:7月23日～8月20日)

北部九州4県で全国高等学校総合体育大会開催

SAGAインターハイ



水泳(競泳)



バドミントン



少林寺拳法

福岡県
(6競技7種目)



大分県
(9競技10種目)



フェンシング



長崎県
(9競技9種目)



レスリング



ボクシング

種目	会場
水泳(競泳)	SAGAアクア
バドミントン	SAGAアリーナ SAGAプラザ 佐賀市立諸富文化体育館 吉野ヶ里町文化体育館
レスリング	嬉野市中央体育館
ボクシング	SAGAアリーナ
フェンシング	SAGAアリーナ
少林寺拳法	SAGAプラザ

県内多くの高校生アスリートが挑戦します！



“**する**” “**支える**” 高校生が主役です！

佐賀らしく
生徒が主体

競技に出場「**する**」高校生だけでなく、
それを「**支える**」高校生たちも主役！！

5月18日(木) 生徒委員会 始動

10校20名の高校生
企画立案



すべての高校が参画
それぞれの特色を生かして**企画を実現**

広報・おもてなし



草花装飾・環境美化



運営補助



高校生のアイデア

.....

2024年

7月21日～8月20日

● SAGAインターハイ

10月5日～10月15日

● SAGA2024国スポ

10月26日～10月28日

● SAGA2024全障スポ

会期前実施競技
9月5日～9月17日
9月21日～10月1日

「する」「観る」「支える」
高校生が2024を盛り上げます

全国高校総体2024推進チーム

TEL:0952-25-7524 FAX:0952-25-7555

MAIL:zenkoku-soutai2024@pref.saga.lg.jp

高校の新しい学びの姿 —デジタル技術が実践的な学びを実現—



県内の高校には魅力的な取組がたくさんあります



いろいろな取組をデジタルの力でさらにパワーアップ！

伊万里実業高校

文部科学省「新時代に対応した高等学校改革推進事業」指定校に決定！

6次化という新しい高校教育

(農業系や商業系など複数の学科が一体となった実践的な学習)

アントレプレナーの育成

一次産業(栽培・飼育)



生産科学科

二次産業(加工等の製造)



フードビジネス科

三次産業(サービス・販売)



デジタル技術を使って連携・協働 地域の課題を解決

商業科・情報処理科
・森林環境科

有田工業高校や他の高校
(工業系学科、デザイン科など)

民間企業・県内外の大学
地域の人材など

デジタル技術を活用し、今までにない実践的な学びを実現

● 他校、企業、大学、地域等と双方向通信



● メタバース（商品説明・物品販売の実践）



● デジタル化、データ化

- ・ 栽培・製造情報の共有
- ・ シミュレーション など



● デジタルコンテンツの活用



誰もが いつでも どこでも 誰とでも
自分らしく学ぶことができる
子ども主体の学びを実現していきます

教育DX推進グループ
TEL:0952-25-7363 FAX:0952-25-7268
MAIL:kyouikudx@pref.saga.lg.jp

ウクライナひまわりプロジェクト ー学びを続ける、広げるー



SAGA Ukeire Network ーウクライナひまわりプロジェクトー



佐賀県、市町、CSOで、SAGA Ukeire Networkを立ち上げ。
県教育委員会も、ワンチームの一員としてきめ細かな支援を実施。

SAGA Ukeire Network

佐賀県ウクライナ避難民支援連携本部

県

信頼性・公平性のもとでのネットワーク
の構築やプロジェクト推進などの
コーディネート

- ・義援金募集、支給
- ・受入調整、ビザ申請サポート
- ・住居提供
- ・就労支援
- ・教育支援
- 等



CSO

国内外での被災者・難民支援等の知見・経験

- ・渡航支援
- ・入居のための環境整備
- ・物資の手配、提供
- ・生活相談
- ・就労支援
- ・保育、子どもの預かり支援
- 等

子どもたちの状況

令和5年4月1日現在13組33人が佐賀で生活

このうち、**小・中・高の子どもたちは10人**

小学生 3人



小学校在籍

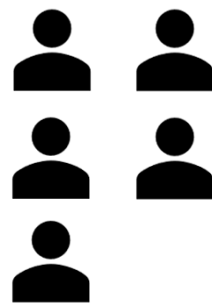
中学生 2人



中学校在籍

(通学なし)
ウクライナの中学校のオンライン授業を受講

高校生 5人



佐賀西高※留学生扱い

佐賀北高※留学生扱い

(通学なし)
ウクライナの高校のオンライン授業を受講

それぞれに
教育に対する
想い・願い

ウクライナの高校と両立中(オンライン)
※母国の高校卒業資格取得を目指すため

県立学校での受け入れ

受け入れまで

①希望を聞き取り

大学進学を
目指したい

芸術を
学びたい



②学校見学



③受け入れ

学校での生活



初登校、日本語でのスピーチ



日本語学習



部活動～北高美術部研修～



ひとりひとりの「学びたい」に寄り添う

ウクライナの学校と両立しながら、日本の高校でも学びたい

母国の授業も大切…

高校と調整し、柔軟に対応することで、両立の負担軽減！

学校でたくさんコミュニケーションを取りたい

英語も日本語も難しい…

多言語翻訳機器(ポケットーク)を貸与し、ウクライナ語も使いながら、友達や先生と会話！

長期の滞在を見越して、もっと日本語を習得したい

日本での進学も考えたい…

日本語の学習支援員を派遣し、学校内で個別に指導！



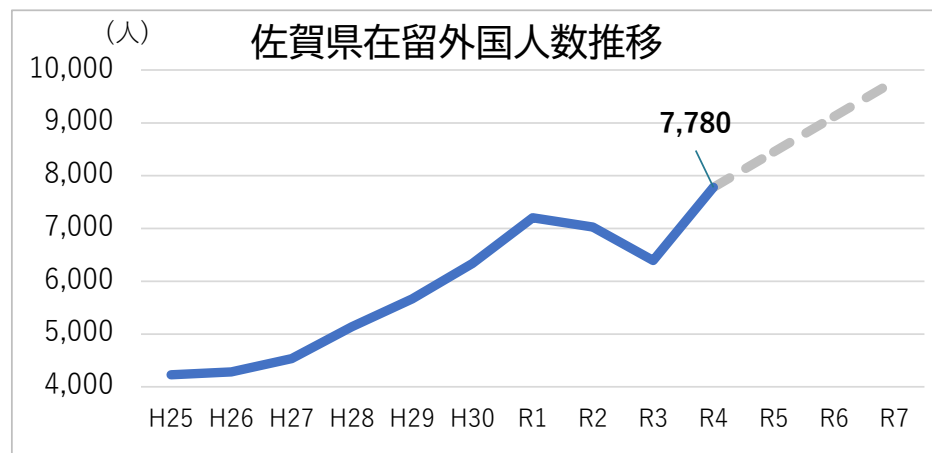
今後も応えていくために

ウクライナ戦争
長期化

アフターコロナ
海外との往来増

技能実習制度の見直し
子どもの帯同増

etc.



外国につながる児童生徒は、今後も増加が続く見込み

佐賀県で学んだ児童生徒は、国籍に関わらず佐賀県の未来を支える大切な人材

現在の県立高校入学者選抜制度

【特例措置】

- ・科目数の減(5教科→国数英3教科)
- ・時間の延長(国数英)
- ・問題の漢字へのふりがな付け



更なる特例措置について

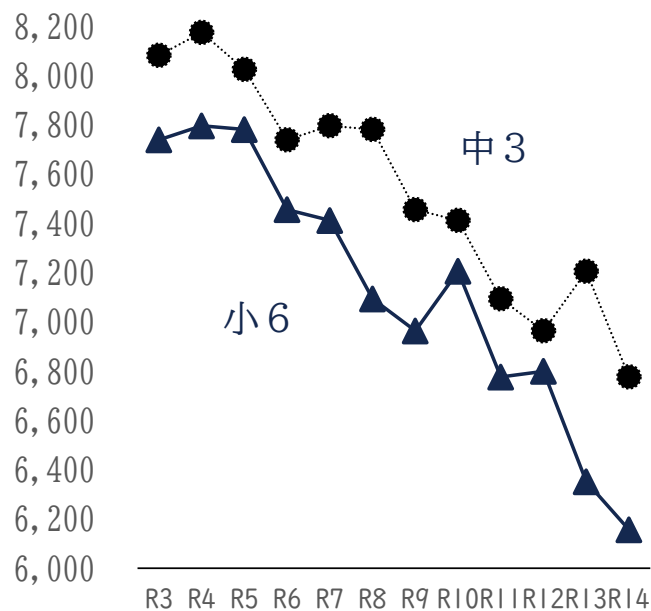
見直しを検討中

子どもたちのために、
いろいろな部活動のカタチを。



部活動を取り巻く環境は、大きく変化しています

児童生徒数の減少



※ 令和2年度学校基本調査（確報）
及び推計人口より推計

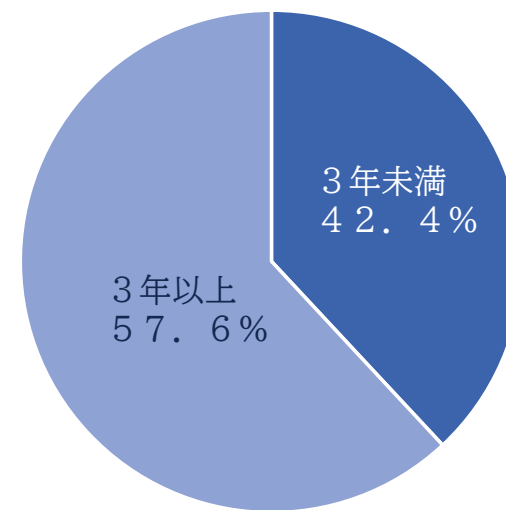
ニーズの多様化

- ・オリンピックで金メダルを取りたい
- ・友達と楽しくやりたい
- ・いろいろな競技をやってみたい



指導経験者の減少

担当部活の指導経験年数
(中学校教員)



※ 佐賀県中体連調査研究部
令和3年度 研究集録第28号

SAGA部活を推進しています

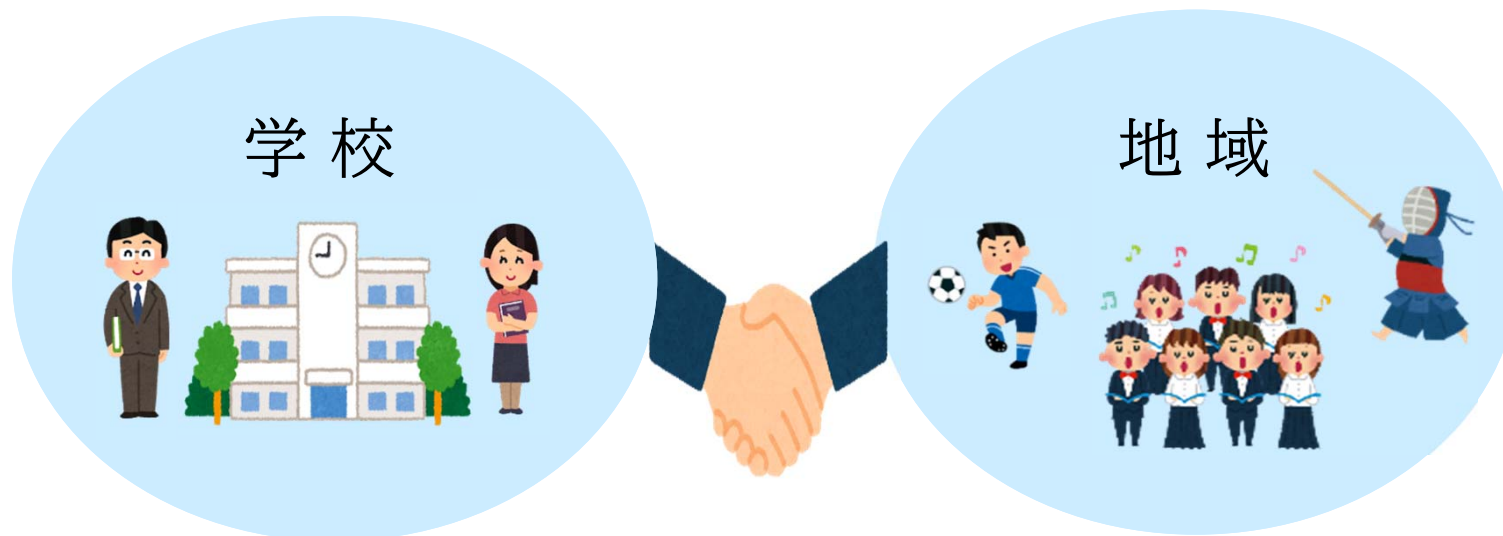
学校と地域の力を結集した「部活動改革」の推進

コンセプト

- ▶ 子どもたちがスポーツや文化芸術に触れられる**機会の確保**
- ▶ 子どもたちや指導者、**それぞれの想い**を形にした部活動改革の推進



子どもたちと
熱い指導者を大切に



SAGA部活が示す**11のモデルパターン**

今年4月、**チームSAGA部活**を立ち上げました



今後、チームを拡大していきます

チームSAGA部活は、こんな取組をしていきます

～これまで～

- 憧れのアスリートやコーチからの指導
- 新たな部活動のモデルの提言
- 拠点型クラブガイドブックの作成
- 国等への要望 など



～これから～

夢

- ・トップアスリートやトップコーチとの出会いの場を創出
- ・夢を実現する指導者を発掘、育成

未来

- ・11のモデルパターンの実現
- ・コーディネーターが課題解決に導く

出会い

- ・多様な競技に出会うチャンスを作る
- ・多様なニーズに応える

この夏、全国大会の参加資格が緩和されます

昨年、日本中学校体育連盟、全国高等学校体育連盟に働きかけて、佐賀県の要望が反映されました。

中体連

複数校合同チームの参加
(部員不足による救済措置・団体競技のみ)



- 拠点校部活動の参加
(部員不足以外・個人競技含む)
- 新入生加入後も継続した複数校合同チームの参加
- 地域クラブの参加

高体連

統廃合対象合同チームの参加



- 部員不足に伴う複数校合同チームの参加
(個人種目のない9競技のみ)
- 新入生加入後も継続した複数校合同チームの参加

SAGA部活は子どもファーストで
部活動改革を進めていきます。

保健体育課

TEL:0952-25-7235 FAX:0952-25-7477

MAIL:hoken-taiiku@pref.saga.lg.jp

教員確保プロジェクト

あなたの**学び**が
子どもたちの**力**となる

—佐賀県で先生として働きませんか—



先生が足りていません

小学校	14人
中学校	33人
高等学校	10人
特別支援学校	7人
計	64人

R5.5.1 現在

教育の質を下げないための取組

- ✓ 管理職や級外教員が授業を行う
- ✓ 近隣学校の教員が兼務する
- ✓ 随時、講師を採用する

教員不足を解消するために取り組んできたこと。

- 年2回、採用試験を実施する(夏・秋)
- 退職した先生方に呼びかける
- 「さかの魅力」を、「さがで働く魅力」を幅広く発信する

これからも、やれることは何でもやる！

R6夏の教員採用試験、エントリーは5月31日(水)まで

▶ R6教員採用選考試験の改善点

(1) 「さがUJIターン現職特別選考」の拡大

- ・小学校に加えて、中学校教諭等でも実施
- ・一次は書類選考、二次は面接
- ・秋選考でも「さがUJIターン現職特別選考」を実施

(2) 「社会人特別選考」の拡大

- ・特別免許状の授与を前提とした特別選考を実施(中学校の一部教科)
- ・一般教職教養試験を免除

New

ペーパーティチャー研修講座を開催します

1回だけでも
2回目からでも

日時	第1回	5月26日(金)16:00～	佐賀市内
	第2回	6月16日(金)18:00～	佐賀市内
		6月23日(金)16:00～	武雄市内
		7月20日(木)16:00～	唐津市内

内容 最近の学校の様子を知ろう、授業づくりを考えよう、
免許制度の説明、フリートーク・学校種別相談会

対象

- ・教員免許状をお持ちの方、又は免許が失効している方
- ※免許は、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校のいずれか
- ・臨時免許の取得を行い、学校で働きたいと考えている方

お申込みをお待ちしています



子どもたちと、
ともに感動できる、
ともに成長できる、
「先生」になりませんか？

教職員課

TEL:0952-25-7212 FAX:0952-25-7212

MAIL:kyoushokuin@pref.saga.lg.jp

“オンライン”と“対面”による高校進学説明会を開催します！

中学生と保護者に県内高校の魅力や特色を発信

参加無料

SAGA県立
高校進学ナビ



SAGAハイスクールウェビナー

ZOOMを使ったオンライン高校説明会



- ◆1日目
5/20(土) 13:30~16:20
- ◆2日目
5/21(日) 13:30~16:20

- ✓自宅からでも参加可、事前予約不要
- ✓気になったことはチャット機能ですぐ質問
- ✓見逃しても、後日アーカイブ配信で視聴可

高校進学説明会

県内4会場で実施する対面による高校説明会

- | | |
|---|--|
| ◆西部会場
嬉野市社会文化会館(リバティ)
6/10(土) 10:00~16:00 | ◆東部会場
サンメッセ鳥栖
6/11(日) 10:30~16:30 |
| ◆中部会場
佐賀西高校体育館
6/17(土) 10:00~16:00 | ◆北部会場
唐津市文化体育館
6/18(日) 10:00~16:00 |

- ✓最大37の県内高校が集まるビッグイベント！
- ✓事前予約不要、服装自由
- ✓個別相談会も同時に開催(要予約)



「マスクを外してもいいんだよ」

5類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症対策

学校教育活動においては、マスクの着用を求めないことが基本

教職員、児童生徒間の円滑なコミュニケーション

充実した学校生活

マスクを外したい児童生徒が、マスクを外せる雰囲気づくり

みんな着けているから
なんとなく外しにくい…

周りの目が気になる…

周囲の目が気になってマスクを外せない
児童生徒がいるかもしれません

平時には

マスクを外しても
いいんだよ



ほめるから

はじめる、

はじまる。